

魔法少女まじかるななこ設定資料集



琉球ももんが

サークル脳内天國

2017 年 12 月 25 日

もくじ

◆作品リスト … 2

◆キャラクター設定集 … 3

魔法少女ななこ

魔道少女ななせ

魔法生物ももんが / ゆうこ / 近所のお兄さん

体育少女あきら / 特殊戦隊エフェクターブルー

松木先生 / 超能力少女よろず / 幻想の君

悪徳社長 / 電波少女あゆゆ / 火星少女まるる / 円盤生物オスプレイ

園芸少女このは / 怪人トリカブト

革命少女きらら / メカななこ

宗教少女ころろ / 猫耳教祖

怪人ホワイトマスク / 三本脚の少女 / 怪人テラニート

対魔生物ハチドリ / 怪人ラフレシア / 中華少女みすず

中華ロボット / 怪人ナイトメア / 怪人シュークリーム

怪人ブラックボード / 怪人フライパン / 怪人サッカーボール

怪人ダークサイド / 怪人ポルターガイスト / 怪人ドッペルゲンガー

逆転少女さやや / 幻鏡少女みらら / 魔法生物むささび

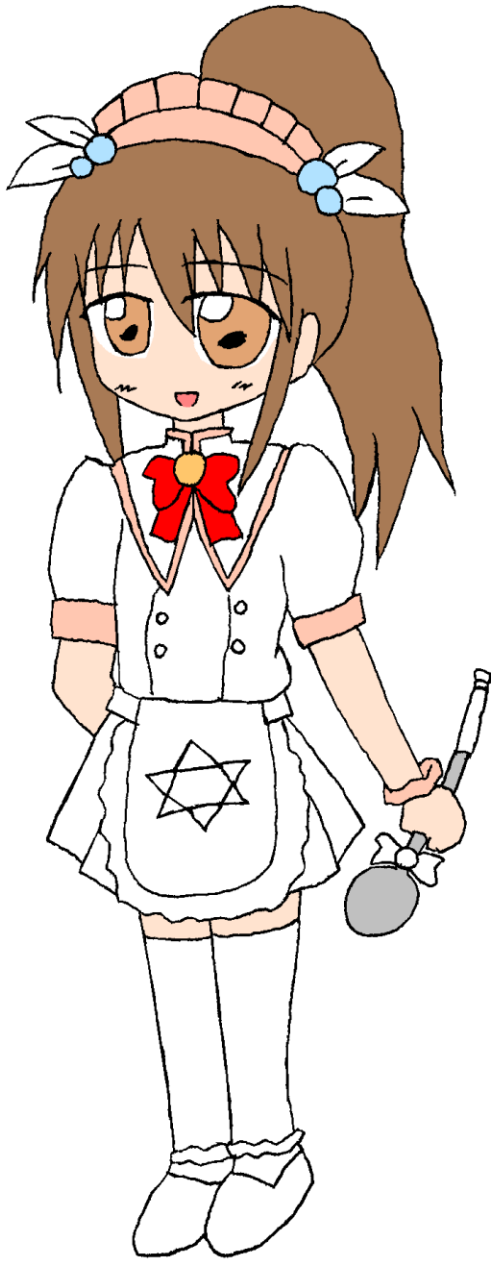
◆ななこという企画について … 18

◆作品解説のようなもの … 19

◆キャスト・スタッフ・あとがき … 22

◆魔法少女まじかるななこ 作品リスト

話数	題名	主な敵
第1話	七つの力編 怖い！悪徳社長の陰謀	悪徳社長
第2話	七つの力編 魔法少女対電波少女	電波少女あゆゆ
第3話	七つの力編 黒い魔法少女	魔道少女ななせ
第4話	七つの力編 飛べ！魔法少女ななこ	火星少女まるる 円盤生物オスプレイ
第5話	七つの力編 名も無き花のために	怪人トリカブト 園芸少女このは
第6話	七つの力編 二人のななこ	革命少女きらら メカななこ
第7話	七つの力編 幸せの定義	宗教少女ころろ 猫耳教祖
第8話	世直し編 恐怖の都市伝説！	怪人ホワイトマスク
第9話	世直し編 全日本毎日が日曜日計画	怪人テラニート
第10話	世直し編 最臭兵器怪人	怪人ラフレシア 対魔生物ハチドリ
第11話	世直し編 紅の中華少女	中華少女みすず 中華ロボット
第12話	世直し編 どたばた温泉攻防戦	七太少女再登場！
第13話	世直し編 ななこの変調	怪人ナイトメア (怪人シュークリーム)
第14話	学園編 ななせ再び	魔法少女ななせ 怪人ブラックボード
第15話	学園編 クラブ活動はバイオレンス！？	怪人フライパン
第16話	学園編 私のおともだち	怪人サッカーボール
第17話	学園編 暗い夜道に御用心！	怪人ダークサイド
第18話	学園編 仰天！私の家はお化け屋敷！？	怪人ボルターガイスト
第19話	学園編 悪霊の最後！戦う魔法少女	怪人ドッペルゲンガー 体育少女あきら 八大怪人再登場！
第20話	最終決戦編 決闘！ななこ対ももんが	逆転少女さやや
第21話	最終決戦編 魔女裁判・前編	猫耳教祖再登場！
第22話	最終決戦編 魔女裁判・後編	猫耳教祖再登場！
第23話	最終決戦編 降り止まぬ雨	幻鏡少女みらら (怪人ストレンジドアー)
第24話	最終決戦編 どこまでも青い空	幻鏡少女みらら
第25話	最終決戦編 折れた魔法のおたま	超能力少女よろず 魔法生物むささび
第26話	最終決戦編 さようなら魔法少女ななこ	超能力少女よろず 魔法生物むささび
	劇場版 まじかるパラドックス！	怪人ストレンジドアー 怪人ロケットペンシル 怪人デジタルアニマル



・魔法少女ななこ

登場話 : 全話

本名 : 長嶺夏奈子【ながみねななこ】

長所 : ポジティブ

短所 : 単純

好きなもの : お菓子

苦手なもの : 算数

特技 : 料理

部活 : 家庭科クラブ

魔法 : 七つの魔法

武器 : 魔法のおたま (まじかるレードル)

必殺技 : まじかるクッキング

本編主人公。

正義と料理を愛し、ご近所の平和を守る魔法少女。

ポニーテールがトレードマーク。

魔法のおたまで七つの魔法を使う事が出来る。

七つの魔法とは！

1. 遠隔視 (まじかるアイ)

七つの魔法の中では一番お手軽な魔法。見えない場所まで見えるようになる。第1話で初使用。

2. 変身 (まじかるフォーム)

魔法少女の基本能力。変身する事で全ての能力が上乗せされる。しっかり使ったのは第2話が初。

応用する事で大人にだって変身できる。

3. 攻撃 (まじかるアタック)

魔力を直接放出してぶつけるハイレベルな攻撃魔法。魔道少女なな

せの攻撃魔法・まじかるシューターをヒントに編み出した。第3話で初使用。

4. 移動 (まじかるテレポート)

一瞬で移動する大魔法。消費魔力が桁外れに大きい。第4話で初使用。

5. 治癒 (まじかるヒーリング)

優しさから生まれる癒しの力。第5話で初使用。一種のチート技なので他の魔法に比べて使用頻度が低い。

6. 防御 (まじかるバリア)、

魔力の壁で相手の攻撃を防ぐ防御魔法。第10話で初使用。

応用技として魔力の鏡を出すまじかるミラーがある。こちらの方が使用が早く第6話で初使用。

7. まじかるハピネス

人々の悪意を消し、幸せを分け与える究極の魔法。人々の運命や世界の運命をも変えることになるため、使用者を構成している全ての魔力を消費する。



・魔道少女ななせ

登場話 : 第3・12・14～22・26話

本名 : 酒井七瀬【さかい ななせ】

長所 : 冷静沈着

短所 : 器用貧乏

好きなもの: 猫

苦手なもの: 犬

特技 : フルートの演奏

部活 : 無所属

武器 : 魔法の笛（まじかるフルート）

魔法 : 七つの魔法

必殺技 : まじかるキック

黒魔法を得意とし魔性の道に墮落した魔道少女。
黒猫の使い魔クロが居るが普通の猫なので喋らない。
学園編からは魔法少女として活躍する。
ななこ同様、七つの魔法を使う事が出来る。

七つの魔法とは！

1. 幻視（まじかるイリュージョン）

魔力で幻影を作り出す。第3話で初使用。

2. 変身（まじかるフォーム）

基本の変身魔法。はっきり使ったのは第17話が初。

3. 攻撃（まじかるシューター）

第3話で初使用。

4. 操作（まじかるマリオネット）

対象を操ることができるチート魔法。第19話で初使用。

5. 隠密（まじかるステルス）

完全に気配を消せるチート魔法。第17話で初使用。

6. 吸収（まじかるドレイン）

相手の魔力を吸い取って己の力にできるチート魔法。第19話で初使用。

7. 分割（まじかるディバイド）

己の魔力を分け与える慈愛の魔法。三つのチート魔法とは違い「柄じゃない」という理由で使用してなかった。



- ・魔法生物ももんが
- 登場話 : 第1～16・20・22～26話
- 長所 : 堅実なサポート能力
- 短所 : 一言多い
- 好きなもの: 木の実、種
- 苦手なもの: 直接戦闘
- 特技 : 滑空
- 必殺技 : どんぐりつぶて

魔法世界ブレインヘブンから来た小動物。ななこと契約し魔法の力を授けた張本人。

以後、サポート役としてななこを助ける。

たまに幻想の君からアイテムを借りる事もある。以下、その一覧。

まじかるブルーム …魔法少女のみが使える由緒正しい空飛ぶ魔法のほうき。第4話で登場。

アブソリュートブリザード…魔法世界ブレインヘブンの宝物・アブソリュートエレメントの一つ。

第13話で登場。怪人を追い払った。

アブソリュートフレイム …アブソリュートエレメントの一つ。第20話で登場。

第22話で再登場した際に破壊された。

アブソリュートウインド …アブソリュートエレメントの一つ。劇場版で登場する予定だった。



- ・ゆうこ
- 登場話 : 第1・3～10・12～26話
- 本名 : 上村優子【うえむら ゆうこ】
- 長所 : 一般人
- 短所 : 相対的に影が薄い
- 好きなもの: 天体観測
- 苦手なもの: 運動
- 特技 : かくれんぼ
- 部活 : 家庭科クラブ
- 魔法 : 使えない

ななこと同級生のごく一般的な小学生。事あるごとに事件に巻き込まれる不幸体質。

同級生から「お前の名前何だっけ？」と度々聞かれるのが悩み。

Presents by
脳内天國
No Image

・近所のお兄さん

登場話: 第2・12・13・24・26話

元々ななこの近所に住んでいた憧れのお兄さん。

アパートに一人暮らしを始めた社会人一年生さん。

ちなみにいくつもの仕事を掛け持ちしている。

若干、生活性に欠けるところがある事をななこは懸念している。

前髪長くて独り言ばかり。彼の名前は貴方が入力して下さい。



・体育少女あきら

登場話 : 第14～19・26話
 本名 : 下里彰【しもざと あきら】
 長所 : アクティブ
 短所 : 単純
 好きなもの: 体育
 苦手なもの: 算数
 特技 : スポーツ全般
 部活 : サッカークラブ
 変身道具 : まじかるミサンガ
 魔法 : まじかるカウンター
 必殺技 : まじかるパンチ、まじかるストライク
 ボーイッシュで根っからの体育会系のなこの同級生。
 スポーツ万能だが、勉強や細かい事は苦手。
 ななこ達からは「あきちゃん」と呼ばれている。



・特殊戦隊エフェクターブルー

登場話 : 第3・5・6・8～13・15～17・19・20・22～24・26話
 本名 : 青瀬清一【あおせ せいいち】
 長所 : 努力家
 短所 : 傍から見たら不審人物
 好きなもの: ブルーマウンテン
 苦手なもの: 不意打ち
 特技 : 歴史年号の暗記
 武器 : 特殊スプレーガン
 必殺技 : エフェクターブルーフラッシュ、ブルーパンチ
 正義に燃える謎の一人戦隊ヒーロー。通称、特撮さん。
 一人なのに戦隊を自称するが指摘すると落ち込む。ブルーだけに。
 魔法は使えないが自作の科学超兵器を使って悪と戦う。
 武器はすごい色のガスが出てくる特殊スプレーガン。第6話で革命少女きららに奪われ改造されて以降はブルーレーザーガンになる。
 ガンは換装式で、除草スプレーガンにもなるようである。
 学生時代、好きな授業は歴史だったとか。



・松木先生

登場話 : 第14～17・25・26話

本名 : 松木萬【まつき よろず】

部活 : 家庭科クラブ顧問

ななこ達の担任教師。

とてもノリが良い先生として慕われている。

たまに生徒と混じって遊んでいる事も。

Presents by
脳内天國
No Image

・超能力少女よろず

登場話 : 第25・26話

本名 : 松木萬【まつき よろず】

武器 : まじかるブレード

魔法 : まじかるクロック

必殺技 : まじかるストライク

松木先生のもう一つの顔。本編においての黒幕。

自らの生徒であった少女達を黒魔少女にして配下に置き、一連の事件を起こした張本人。

まじかるクロックという時計で変身する。時計の針は子供の頃に止まっているので、変身すると子供に戻る。

時間を操る力を持ち、過去に戻るため魔法生物むささびにギガンティックまじかるクリスタル強奪を指示する。

しかし強奪は失敗に終わったため、黒魔少女三人衆を使い、砕けたクリスタルを回収していた。

体育少女あきらの技・まじかるストライクは元々よろずの技だった。

身体は子供、頭脳は大人。ある意味で最強の魔法少女。

Presents by
脳内天國
No Image

・幻想の君

登場話 : 第26話「さようなら魔法少女ななこ」

本名 : 長嶺凧沙【ながみね なぎさ】

武器 : まじかるステッキ

魔法 : まじかるハピネス

魔法世界ブレインヘブンの王女。

その正体は本編の十数年前に活躍していた先代の魔法少女。

最強の怪人ストレンジドアーとの決戦でまじかるハピネスを使用、

世界からその存在が消えてしまう。わずかに残った本人の一部が時空

を越えてブレインヘブンに漂着。以後、幻想の君として世界を見守り続けていた。

Presents by
脳内天國
No Image

Presents by
脳内天國
No Image



・悪徳社長

登場話 : 第1話「怖い！悪徳社長の陰謀」、第12話他
一介の小企業社長。

変態をこじらせ世界征服を企むようになる。

20年前のある出来事がきっかけだが本編ではそこまで語られない。
中華ドレッシングやオリーブオイルとか調味料系に拘る理由もそこ。
……とか、意味ありげに書いてみた。

・電波少女あゆゆ

登場話 : 第2話「魔法少女対電波少女」、第12話他
S県出身のネトゲ廃人。

脳内で独自の世界観が構築されているリアルキチガイ。

ドアを打ち破れるほど強力な警棒が武器。

元ネタ？「S県月宮」でぐぐれ。話はそれからだ。

・火星少女まるる

登場話 : 第4話「飛べ！魔法少女ななこ」、第12話
UFOでやってきた火星人。

ノストラダムスの予言通り、地球征服を企む。

非常識な発言が多いが多分火星では常識なのだろう。

本編中では高い科学力を誇っているが火星では普通なのだろう。

趣味はキャトルミューティレーション。

・円盤生物オスプレイ

登場話 : 第4話「飛べ！魔法少女ななこ」、第12話

必殺技 : 急降下墜落

火星少女まるるの下僕。

ミサゴという鳥を模して開発された。

あまり多くを語ると色々な人から色々な事で怒られる。



・園芸少女このは

登場話 : 第5話「名も無き花のために」、第12話
優子の同級生。

いつもスコップを持っている植物を愛する喘息持ちの園芸少女。

幼い頃はもっと身体が弱く外に出られなかった。

そのため家の中で植物図鑑を見て育ったので植物好きになった。

……という裏設定があるのだが本編では全く語られない。



・怪人トリカブト

登場話 : 第5話「名も無き花のために」、第19話

必殺技 : フライイングヘッドバット

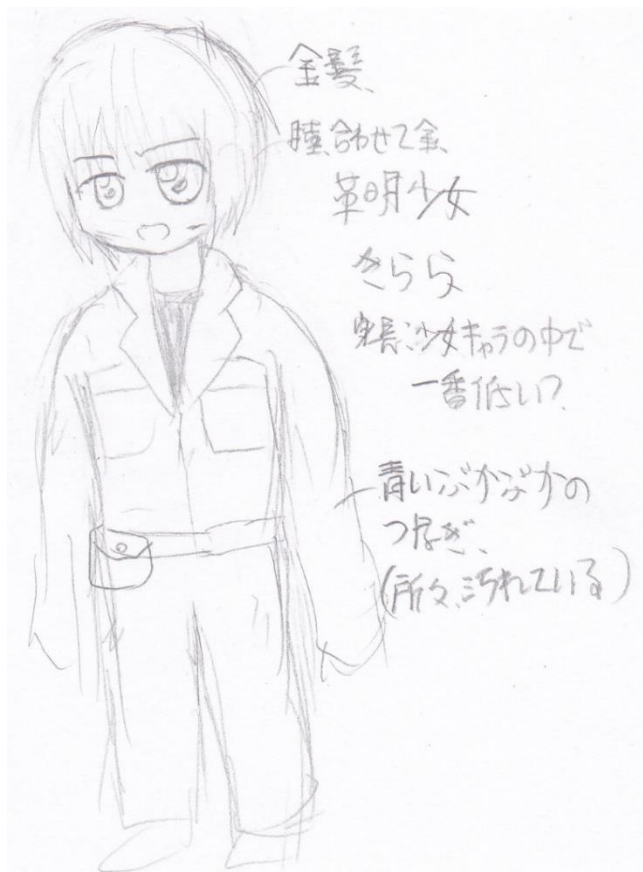
このはが育てていた植物。

空気汚染に怒りを燃やし、マジカルクリスタルの力で怪人化する。

植物由来の怪人なので、しなやかな動きで攻撃を受け流すのが得意。

必殺技はそのトサカを生かしたフライイングヘッドバット。

また、根に猛毒を持ち、それが最終兵器となっている。



・革命少女きらら

登場話 : 第6話「二人のななこ」、第12話
科学を愛する革命少女。

平和な世界を作る、と大義名分を振りかざし革命を起こそうとする。しかし実は魔法少女に憧れていた夢見がちな女の子。何か思いつくと「きらりん!」と言うのが口癖。あまり恵まれた環境で育っていない。そのため今の国家を打ち倒して貧困の無い世界を作ろうとしていた。……という裏設定があるのだが本編ではほぼ触れられてない。

尊敬する人物はエジソンだったが電気椅子の考案者である事を知ってから、ジャンヌダルクの方が好きになったとか。



・革命ロボット メカななこ

登場話 : 第6話「二人のななこ」
必殺技 : まじかるレーザー

きららの作った革命ロボット。そのスペックは本物のななことほぼ同等。

まじかるおたまも持っている (ななこが持っているおたまと同型の市販のおたま。ワンコインで購入出来る)。

必殺武器のマジカルレーザーはブルーのビームスプレーガンを改造したもの。ちなみにレーザーガンは本話後にブルー本人に返却されて、ブルーレーザーとして使われている様子。



・宗教少女ころろ

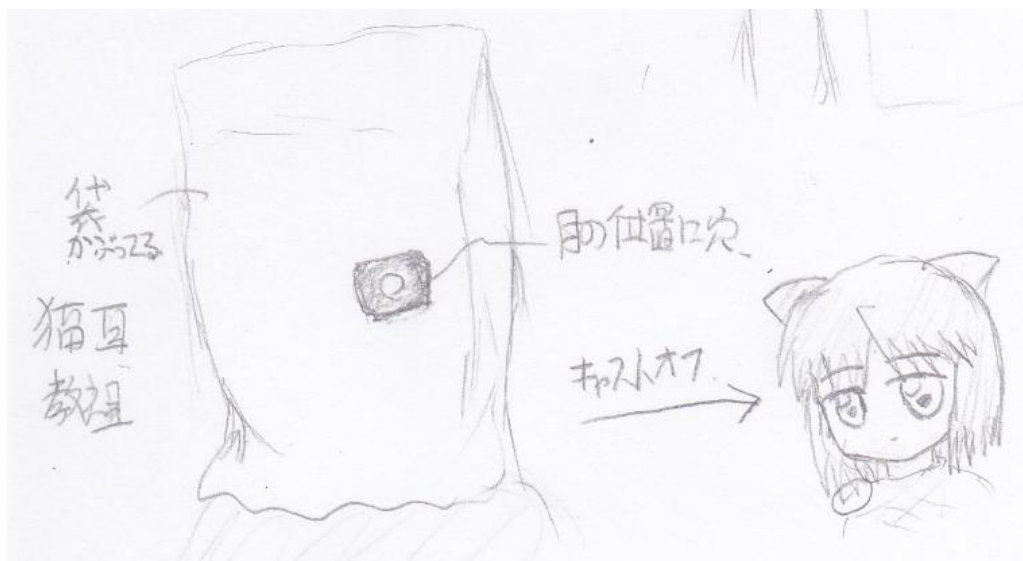
登場話 : 第7話「幸せの定義」、第12話
ゆうこの友達。

既に脳内教に洗脳されてしまっている。

転校してゆうこと別れてから、新しい学校に馴染めず。

更にいじめの標的になっていた時に脳内教につけこまれてしまった……という裏設定があるのだが本編では全く触れられていない。

名前の由来は、数珠をころころしてるから。



・猫耳教祖

登場話 : 第7話「幸せの定義」他

その実体は通りすがりの琉球海猫。

脳内教を開き魔道少女を根絶やしにしようとしている。

やったね海人ちゃん！出番が増えるよ！

海棒という変幻自在の万能武器で戦う。

無論、ウルトラマリンビームも健在である。



・怪人ホワイトマスク

登場話 : 第8話「恐怖の都市伝説！」

必殺技 : 児童誘拐

都市伝説の怪人。顔面の火傷を白い仮面に隠し、夕方に一人で下校する生徒を誘拐するという。

しかしその実体は……。

キャラクターイメージは、都市伝説の怪人赤マント。



・三本足の少女

登場話 : 第8話「恐怖の都市伝説！」

必殺技 : 三本脚レッグロック

怪人ホワイトマスクに狙われている少女。

しかしその正体は呪われた三本脚の人形。誕生と共に工場を破壊、多くの職員を殺し、ある職員の顔面に酷い火傷を負わせたという。その職員が後のホワイトマスクである。彼女が三本脚で製造されたのは工場の不具合だったのかもしれない。しかし何故、彼女が意志を持ち人間のような姿になったのか……それは今となっては分からない。

キャラクターイメージは都市伝説の三本脚のリカちゃん人形。



・怪人テラニート

登場話 : 第9話「全日本毎日が日曜日計画」

必殺技 : 現実からの逃避行、自宅警備シールド、ヘル・オー・ワーク

詭弁だけで生きている、働いたら負けだと思っている怪人。元はブルーの友人であった。

オーバースペックとも言えるほど多彩な必殺技を持っている。現実からの逃避行は緊急回避のテレポート技、自宅警備シールドは打撃もレーザーも通さない鉄壁の防御、ヘル・オー・ワークとは相手から仕事を取り上げて無気力にしてしまう恐ろしい技。



・対魔生物ハチドリ

登場話 : 第10話「最臭兵器怪人」、第12話

必殺技 : オウム返しリバース

魔法を跳ね返すリバースの能力を持つ。

そのため、魔法少女の天敵と言われている。

怪人ラフレシアを育てていた。

元ネタ? 「我々のコリブリ」でぐぐれ。



・怪人ラフレシア

登場話 : 第10話「最臭兵器怪人」

必殺技 : 異臭漂う花粉

本編中最も臭い怪人。花粉を振りまいて攻撃をする。しかも打撃を受けると変な臭い汁を出して困らせる、予定だったがあまりにも汚らしい描写なので本編未登場の設定となった。また臭すぎるため、登場時間も大幅に縮小されたいわくつきの怪人。



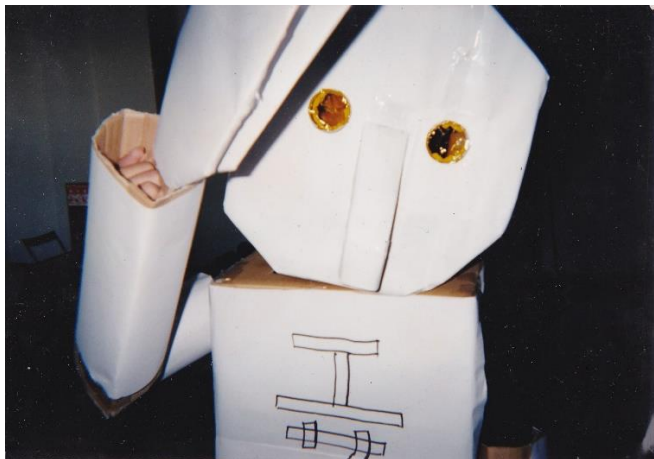
・中華少女みずず

登場話 : 第11話「紅の中華少女」、第12話

あまり多くを語ると国際問題に発展しそうなキャラ。

本編で使っている怪しげな日本語は、協和語もしくは大東亜語と呼ばれ、旧満州国で使用されていた簡易的な日本語だとか。祖父に習ったらしい。

中華料理専門だが、まじめに作れば料理上手。



・中華ロボ

登場話 : 第11話「紅の中華少女」

必殺技 : 中華キャノン

中国四千年の技術を結集させて作ったらしい巨大ロボ。簡単な言語機能はあるようだが会話パターンは数えられるほどしかないようだ。

というかどこから見ても先行者。

写真にしか見えない？はっはっはそんな馬鹿な。



・怪人ナイトメア

登場話 : 第13話「ななこの変調」

必殺技 : 夢操作

人の夢の中に入り込んで、夢を操作する怪人。ななこの夢＝魔法少女になる前の記憶に入り込んで、ななこを倒そうとしていたらしい。



・怪人シュークリーム

登場話 : 第13話「ななこの変調」

必殺技 : シューパンチ

ななこ達がクラブ活動中に作ったシュークリームが怪人化した姿。結果的に魔法少女ななこ誕生のきっかけになった。



・怪人ブラックボード

登場話 : 第14話「ななせ再び」

必殺技 : チョークスリーパー

ななこ達のクラスの黒板が怪人化した姿。白より黒に執着を見せ、ホワイトボードに異常までの対抗心を見せる。ぶっちゃけあまり強くない。

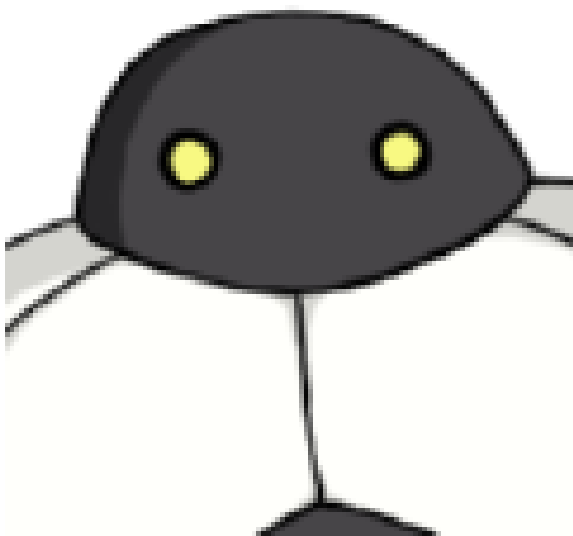


・怪人フライパン

登場話 : 第15話「クラブ活動はバイオレンス!？」

必殺技 : 洗脳

ななこ達の学校の家庭科室のフライパンが怪人化した姿。これを手に持つと料理が上手くなるが、怪人に精神を操られてしまう。



・怪人サッカーボール

登場話 : 第16話「私のおともだち」

必殺技 : 特に無し

あきらのサッカーボールが怪人化した姿。人の喧嘩に微妙に作用し、火に油を注ぐような事をする。とても地味だが、ボールだけに衝撃には強い。



・怪人ダークサイド

登場話 : 第17話「暗い夜道に御用心！」

必殺技 : ダークストライク、ダークフォール

超能力少女よろずが作り出した怪人三人衆の一人。一見影だけの怪人に見えるが、実際は影のように平べったい怪人である。自身の一部を飛ばすダークストライク、自らの身体の中に敵を引きずり込むダークフォール、二つの必殺技を持つ。



・怪人ポルターガイスト

登場話 : 第18話「仰天！私の家はお化け屋敷！」

必殺技 : 人力ポルターガイスト

超能力少女よろずが作り出した怪人三人衆の一人。

人を驚かすのに生きがいを感じている節がある。

当サークル別作品のキャラ「望月真夜」に何故かそっくり。

何故彼女がポルターガイストなのかは作品参照……。



・怪人ドッペルゲンガー

登場話 : 第19話「悪霊の最後！戦う魔法少女」

必殺技 : 憑依

超能力少女よろずが作り出した怪人三人衆の一人。

あきらを悪の波長で影から操っていた。

憑依した人物の能力を使う事が出来る、という裏設定がある。

人質を取ったりと、卑怯な手段が得意。



・逆転少女さやや

登場話 : 第20話「決闘！ななこ対ももんが」

本名 : 箕輪沙耶哉【みのわ さやや】

武器 : まじかるメトロノーム

魔法 : まじかるリング、まじかる雪隠詰め

超能力少女よろずに仕える黒魔少女三人衆の一人。

まじかるメトロノームを使った催眠を得意とする。

趣味はピアノ。

実はあまり直接戦闘は得意ではない。

魔法少女になった動機は、ただ一つ「友達が欲しかった」

友達と放課後にどこか寄り道して遊ぶ事にひそかに憧れる、寂しがりさん。



・幻鏡少女みらら

登場話 : 第23話、第24話

本名 : 賀神魅羅々【かがみ みらら】

武器 : まじかるコンパクト

魔法 : まじかるミラー、まじかるミラーージュ

超能力少女よろずに仕える黒魔少女三人衆の一人。

魔法を反射するまじかるミラー、幻を見せるまじかるミラーージュ、二つの魔法を操る。更に彼女のまじかるフォームによる変身は黒魔少女の中で最も優れている。

更に運動能力も高く、そこが黒魔少女最強たる所以。

いわば魔法少女のエリート。明るく面倒見が良いので、自然とリーダー的ポジションになる。そのため毎年のように学級委員長をする羽目になっている。

・魔法生物むささび

登場話 : 第24話、第25話、第26話

武器 : 毒爪

超能力少女よろずと共に本編においての黒幕。

ギガンティックまじかるクリスタルを砕き、世界を怪人の脅威に晒した実行犯。全ての事件の元凶。

超能力少女よろずの指示で、さやや、みらら、ななせ（後にあきら）と契約を行い魔法少女に仕立て上げる。

ちなみに一緒にいるが超能力少女よろずとは契約していない（よろずを魔法少女にしたのは別の魔法生物）。

Presents by
脳内天國
No Image

かつて魔法生物ももんがの親友だった。

魔法生物ももんが同様、頭脳労働が得意で直接戦闘はあまり強くない。

◆ななこという企画について

魔法少女まじかるななこ。この企画について語る事は難しい。

何故ならこの企画は立ち上げから順調に進んだわけではなかったのだから。

それでも断続的に進んでいったななこの歩み。

覚えている限り、ここに記して残しておきたいと思う（これを逃したらもうこんな機会無いと思うし）。

元々は2007年7月頃、ネタで作ったボイスドラマ台本が元凶。

内容は現在の第1話『怖い！悪徳社長の陰謀』とほぼ同じであるが、当時のサブタイトルは『汁物（仮）』だった。

当時としてはキワモノ過ぎる内容でキャストに拒否されたため、録音されなかった。

そのため全3話構成の予定だったが、録音されなかったので続きは書かれず台本もお蔵入りされた。

第2話で電波少女が出て、第3話でライバル魔法少女が出るという構想はこの時点で既にあった。

更に現在の第4話にあたる構想も『劇場版・魔法少女対円盤軍団（仮）』としてあった。

ただ、ボイスドラマは第3話までで、第4話からはADVやそれ以外の媒体として企画予定だった。

企画が動いたのは2008年8月頃、一人の協力者が現れたのだ。

彼女のおかげで初めて第1話を録音する事が出来た。

8月頃に第2話、10月頃に第0話と第3話の執筆が済んだ。

もしかしたらそれ以上いけるかもしれない！と、26話計画も立案。

魔法少女まじかるななこは滅茶苦茶順調であった……と、思っていたのだが、二転三転。

彼女の身の回りが慌ただしくなり協力を得られなくなり企画は再び立ち消えた。

この時書かれた第2話『魔法少女対電波少女』、第3話『黒い魔法少女』。第0話『魔法少女誕生』。

大まかな展開は現在の話と一緒に描くが、細部が違う。また、第0話の怪人シュークリーム戦は現在の第13話に取り入れられている。

2009年9月頃、素晴らしい子に出会った。

ななこにうってつけの子で企画が動き始めたりもしたのだが、その時も色々あり企画は三度立ち消えた。

ちなみに彼女は別作品のキャラで怪人ポルターガイストのモデルにもなった「望月真夜」の名付け親である。

彼女を失った事で、ななこは長い長い冬の時代を迎える事となった……。

2012年10月頃、四度企画が動き出した。

琉球ももんがの個人サークルであった『脳内天國』がサポートメンバー集団『Brain Insider』を加えて、グループサークル『脳内天國 with Brain Insider』という形で新スタートする事となった。

その一環として第1話が新録音されたのだ。サブタイトルも現在の『怖い！悪徳社長の陰謀』に改められて。

キャストも現在おなじみのメンバーでの構成。（『Brain Insider』が崩れたのでこのバージョンは現在非公開）。

2012年11月頃からまじかるななこ26話計画がスタート。旧台本2～3話を書き直し、全26話を執筆。

2013年1月頃から録音開始。これが現在公開されているまじかるななこである。

……だいたいこんな感じだったと思うんです。今思うとよく完成出来たよなあ……。

◆作品解説、のようなもの

・第1～7話『七つの力編』について

ななこが自らの魔法である七つの力に目覚めていく、そんなコンセプトのシリーズ。

一つずつなこの力を紹介していく狙いがあった。また、社会派路線が最も色濃く出ている。

・第1話『怖い！悪徳社長の陰謀』

記念すべき第1話。全てはここから始まった。初期段階、ななこは現実世界に居るような、迷惑な奴らをやっつける社会派魔法少女になる予定であった。悪徳社長をやっつけるという異色の展開はそのため。

・第2話『魔法少女対電波少女』

社会派路線が色濃く表れている第2話。リアル電波を力技で蹴散らす魔法少女。旧台本では展開は同じだが、台詞回しが冗長なところがあったので、それを直したのが現在の第2話。

・第3話『黒い魔法少女』

ななこの転回点といえる話。旧台本が打ち切り最終回用の脚本だったのでだいぶ書き直した。冒頭で倒されるのが電波少女だったり、悪徳社長が善良社長になって駆け付けたり、全キャスト勢ぞろいだった。ちなみに旧台本からブルーも登場していた。

・第4話『飛べ！魔法少女ななこ』

旧企画書では、円盤軍団と戦う展開はあったのだが火星少女まるるは居なかった。「おじさんがいいものを見せてやろう」といって皮コートを開く、怪人スキンコートが登場する予定だった。社会派路線の名残である。

・第5話『名も無き花のために』

環境汚染という社会派路線を受け継ぎつつも、怪人が登場したりと従来の魔法少女物に近づいている話。勧善懲悪の道德観でおさまらないのがななこ。

・第6話『二人のななこ』

ヒーロー物でお約束の偽物ヒーロー。何を以って本物として何を以って偽物とすればいいのしょうね？という話。やたらとでかい事を言って自らの迷惑行為を正当化しようとする革命少女きららも社会派。初期26話段階では『光速で廻る日々』というタイトルで、光線少女ひかりというキャラが登場する予定だった。そこから革命少女きららが出る『激闘！ななこ対ななこ』という仮タイトルを経て現在の形となった。

・第7話『幸せの定義』

初期段階では『インスタント神様』というタイトルだった。新興宗教は人を幸せにするか？という話。ちなみに、猫耳教祖こと琉球海猫はサークル脳内天國の看板娘。地味すぎて忘れられているけど。

・第8～13話『世直し編』について

第8～10話は『社会悪怪人編』とも呼ばれている。ぶっちゃけ、中だるみのバリエーションシリーズ。

社会派路線をゆるゆる受け継いでいるが、それくらいしか語る事がない。ななこが世直しをしていく。

・第8話『恐怖の都市伝説！』

新シリーズ1話目から異色のホラー路線を目指した。全ては夢だったのか。都市伝説というのは曖昧なものが多いので。登場人物が皆死んじゃう話とかって、一体誰がそれを見て語り継いでいるんでしょうねえ？怖い。

・第9話『全日本毎日が日曜日計画』

社会派路線、のはずなんだが……この怪人ひどいわー。理論が破綻してる所とかひどいわー。怪人テラニートの必殺技であるヘル・オー・ワークとは「HellOWark」……地獄のゼロ仕事って意味さ！厚生労働省が設置する公共職業安定所とは決して関係は無い。繰り返して言うのだが修業支援・雇用促進のための職安とは一切関係が無い。

・第10話『最臭兵器怪人』

社会派路線。一言でいうとゴミ屋敷の話。完成版はあれでもだいぶマイルドになっている方である。初期構想では怪人ラフレシアが生ごみを使った攻撃をしたり、変な臭いのする汁をななこにぶっかけたりする凄惨な内容となっていた。作者も気分悪くなってきたのでやむなく怪人ラフレシアの出番を大幅にカットした。

・第11話『紅の中華少女』

日中関係にメスを入れた社会派路線。あまり多くを語ったら駄目な気がする。もしもわからないネタがあったらWebで検索！これで日中関係もばっちりだよ！さりげなくきららが再登場。

・第12話『どたばた温泉攻防戦』

第1クールの総決算。とにかくオールキャストでわちゃわちゃした話をやりたかった。不自然な湯煙とか謎の光とかはDVD化したら消える仕様にしない。

・第13話『ななこの変調』

魔法少女ななこ誕生秘話。旧台本の第0話のリメイク。アブソリュートブリザードで撃退された怪人ナイトメアの影が薄すぎた。

・第14～19話『学園偏』について

第2クール突入にあたって力を入れたシリーズ。『学園偏突入に関する強化案メモ』から抜粋する。

>魔法少女といえばやはり学生、学園ドラマこそ王道なのではないか。

>これはすなわち、王道路線の限界への挑戦である。

>本章の狙いとしては、舞台を絞る事による人間ドラマの強化、毎回変身描写を取り入れてカタルシスの強化、

>魔道少女ななせとの共闘、があげられる。

初期案では第14～16話が『学園偏』で、第16話で体育少女あきらとのバトル。

第17～19話が『七瀬編』で第19話の黒幕は黒ミサ女なるキャラクターであった。

・第14話『ななせ再び』

魔道少女ななせが魔法少女となって再登場。この一言に尽きる。ななせがデレるまでの過程をお楽しみ下さい。強いて言えば、あなたのぱんつの色は白ですか？黒ですか？という話。

・第15話『クラブ活動はバイオレンス！？』

いかにもな学園ドラマ。コンプレックスの話。割と共感してくれる人が多かった。

・第16話『私のおともだち』

引き続き、いかにもな学園ドラマ。サッカーボールなんてマゾじゃなきゃつとまるわけじゃないじゃないですか！

・第17話『暗い夜道に御用心！』

学園編後半はホラー路線にしようと思ってたのだが……悪霊悪霊言ってたのもその名残。狙いほどホラーっぽくならなかったし、単体エピソードで見ても微妙だし、イマイチのエピソード。見所はななせがデレてきた所？

・第18話『仰天！私の家はお化け屋敷！？』

真夜ちゃん可愛いー♪

・第19話『悪霊の最後！戦う魔法少女』

再生怪人はヒーロー物のお約束。二人の魔法少女と怪人達との総力戦がやりたかった。

・第20～26話『最終決戦編』について

黒幕との対決。全ての伏線の回収。これに尽きる。冒頭ナレーションが1話1話変わっている。

・第20話『決闘！ななこ対ももんが』

最終シリーズに相応しい幕開けかと。味方同士のドリームマッチって浪漫よね。逆転少女さやらのキャラはお気に入り。まじかる雪隠詰めてのはどうかと思うが。

・第 21 話『魔女裁判・前編』

誕生会イベントってのは大体悲劇の幕開けだと思う。円盤生物がジェノサイドしたりね。

魔法少女物では最終回にあたる、正体がばれるイベント。重要な話なので前後編となった。

・第 22 話『魔女裁判・後編』

どうして正体を隠すのか。変身物のお約束に作者なりの答えを提示した話。

実は冒頭ナレーションはななせの予定だったものの、「キ〇ガイ教祖」発言がNGとなり収録されなかった。

・第 23 話『降り止まぬ雨』

圧倒的な力を持つ幻鏡少女みらら。そして特撮ブルーの過去が明かされる。ちなみに回想で戦っている怪人こそが最強の怪人ストレンジドアーである。本格登場させられなくて残念。

・第 24 話『どこまでも青い空』

ブルーみたいな脇役が目立つとこういう展開になるって大体予想ついたよね？

実は初期構想ではブルー降板後にお兄さんがエフェクターレッドになり、ブルーの敵討ちのために無差別にレッドファイト（某レッドマン的な意味で）していく予定だった。

・第 25 話『折れた魔法のおたま』

皆さん、黒幕の正体、予想出来ていたでしょうか？ 先生、幻想の君やブルーとも同級生だったんだ。

変身アイテムが壊れて変身不能、というのも変身物のお約束。あとは伏線回収の謎解き。

・第 26 話『さようなら魔法少女ななこ』

おさまるところにおさまる最終回。幻想の君も登場。今までのキャラも再登場し、大団円。

・幻の劇場版『まじかるパラドックス！』について

実現はしなかったのだが、全 26 話完結後にもう 1 話だけ番外編を作ろうという話が出ていた。

それがこのまじかるパラドックスである。

もう製作する事はないだろうから概要を述べておく。

これは、最終話にてまじかるクロックが発動した場合の話になる予定だった。

ななこ達が 12 年くらい前の過去へとタイムスリップしてしまうというもの。

黒魔少女三人衆とななこ達が、幻想の君を助けるために共闘、最強の怪人・ストレンジドアーに立ち向かう。

しかしこの怪人をまじかるハピネス以外で倒すには、七人の魔法少女の同時攻撃しかない。

ななこ、ななせ、さやや、みらら、あきら。そして先代の魔法少女なぎさ（後の幻想の君）……。

あれ？人数足りなくね？

あと、先代の魔法生物も登場する。予定だった。

◆キャスト・スタッフ（敬称略）

・キャスト

魔法少女ななこ	る〜ら
魔法生物ももんが	音羽咲夜
上村ゆうこ&ナレーター	いたち
魔法少女ななせ・酒井ななせ	ひつ菌
下里あきら&松木先生	天音水希
特殊戦隊エフェクターブルー	南京太郎

悪徳社長・近所のお兄さん・怪人フライパン	SCOON
電波少女あゆゆ・園芸少女このは	じゅら
怪人トリカブト	草風優介
革命少女きらら・逆転少女さやや	七味
猫耳教祖	雪城あゆむ
宗教少女ころろ・怪人ポルターガイスト	南原光香
四大怪人	あきばゆうま
幻鏡少女みらら	ninjakypu5

・スタッフ

製作	脳内天國
脚本	琉球ももんが
イラスト	いたち（主にキャラクター・製作中盤で脱退） 紅月せな（主に怪人全般）

◆あとがき。

はい。作者の琉球ももんがです。ここまで読んで下さりありがとうございます！

ななこも企画としては断続的に十年、実に息の長い企画でした。

設定画は脱退メンバーの物が残っていなかったので、デザインラフでの収録となりました。ご了承下さい。

素晴らしいキャストの皆さんの事とか、語り足りない事はいっぱいありますが……。

あまり製作裏の事とか書いたら単なる暴露大会になりそうなので、これくらいで。

この一冊でななこの全てが分かるようにしたつもりです。

キャストやスタッフ、リスナーの方々……。

この作品に関わった全ての方に感謝の意を示す事であとがきに代えさせていただきます。